



# 全国青年会 Mail News

平成29年8月1日発行

No.04

全国社会福祉法人  
経営青年会

## 目次

### 1. 全国青年会より

全国大会の分科会に係る発表事例を募集します！

全国青年会 入会パンフレットをリニューアルしました！

### 2. 全国経営協より

第36回 全国社会福祉法人経営者大会（三重県）参加申込受付を開始  
社会福祉法人の経営の質の向上をめざす実践を募集します！

### 3. 活動報告

全国青年会 平成29年度委員研修会（第18回）を開催

全国青年会 基礎講座を開催

全国青年会 第3回幹事会を開催

九州ブロック青年会 平成29年度総会・セミナーを開催

茨城県青年会 平成29年度第1回セミナーを開催

熊本県青年会 平成29年度第2回定例勉強会を開催

中国・四国ブロック青年会 第8回セミナーを開催

### 4. 研修会のご案内

「コーチングトレーニング講座」名古屋会場受付を終了

### 5. 関連情報

医療・福祉施設における短時間制社員制度導入支援セミナーのお知らせ

コミュニティに強いソーシャルワーカーを要請する研修（コソ研）のお知らせ

### 6. コラム

小さな巨人たちの戦い

## 1. 全国青年会より

### 全国大会の分科会に係る発表事例を募集します

本会会員による“先駆的实践”や“公益的取り組み”を募集します

～社会に対して積極的なアピールをお願いいたします～

全国社会福祉法人経営者協議会 全国社会福祉法人経営青年会

**第21回 社会福祉法人経営青年会 全国大会**



## 社会福祉法人経営の 実践報告

—分科会発表事例 応募要領—

全国青年会は、第21回全国社会福祉法人経営青年会全国大会（徳島市）において分科会形式で開催する「社会福祉法人経営の実践報告」の実践事例を募集します。

分科会は、みなさまが取り組まれている日々の実践、新たな試み等、さまざまな取り組みを発表いただくことで、次代を担う本会会員の地域での活動を発信するとともに、会員間で実践内容を共有することを目的としています。ぜひともご応募ください。

①「社会福祉法人経営」②「地域活動推進」③「人材確保・育成」の3つのテーマに分かれ、各2事例ずつ、計6事例の発表とし、1回の発表時間は30分、質疑応答は10分程度行う予定です。

参照ファイルの応募用紙にて、全国青年会事務局までご応募ください。締め切りは8月21日（月）【必着】です。選考後、結果を通知させていただきます。

詳細は参照ファイルをご確認ください。

みなさまの積極的なご応募お待ちしております。

「社会福祉法人経営の実践報告」応募要領

[598008e05fbb5\\_「社会福祉法人経営の実践報告」 応募要領.pdf](#)

「社会福祉法人経営の実践報告」応募用紙

[598008e06023d\\_「社会福祉法人経営の実践報告」 応募用紙.pdf](#)

## 入会パンフレットをリニューアルしました！

全国社会福祉法人経営青年会は入会パンフレットをリニューアルしました。

経営力UP

情報交流

徹底した研究活動

その先を見据えて

社会福祉法人全国社会福祉協議会  
全国社会福祉法人経営者協議会  
**全国社会福祉法人  
経営青年会**  
入会のご案内



今年度の改訂では、4月よりリニューアルしたHPと同様に、「活動的」で「親しみやすい」ビジュアルイメージを意識しました。また、「同じ志を持つ仲間ができる」「社会福祉に関する制度改正などの情報の共有・入手ができる」「経営や管理運営について学べる」といった、青年会のメリットが伝わりやすいレイアウトとなっています。

本パンフレットを活用し、多くの会員にご加入いただき、ますます活発に事業を展開していくことをめざしてまいります。会員のみならず、ぜひ研修会や勉強会等において本パンフレットをご活用ください。

また、本会HP内の入会案内ページよりダウンロードすることも可能です。

※なお、製版用のデータをご入用の際は全国青年会事務局（zenkoku-seinen@shakyo.or.jp）までご連絡ください。

全国青年会入会パンフレット

[59800ad0c733f\\_全国青年会入会のご案内.pdf](#)

全国青年会HP「入会案内」

<http://www.zenkoku-skk.ne.jp/membership/>

## 2. 全国経営協より

**第36回 全国社会福祉法人経営者大会（三重県）参加申込受付を開始**



平成29年9月14日（木）～15日（金）に、四日市市文化会館等にて、全国社会福祉法人経営者大会（三重県）を開催します。参加申し込みの受付を開始しました。

本大会は、社会福祉法人をめぐる議論が「制度論」から「実践論」への新たなステージへ移行するなかで、経営協が積極的な立ち姿を社会に見せ、今後の我が国の社会福祉を担う、改革の先にある社会福祉法人の存立基盤を明確化することをめざします。

開催要綱や参加・宿泊等のご案内は、全国経営協HPよりダウンロードいただけます。また、会員法人の皆さまには、別途ご案内を郵送いたします。

第36回

# 全国社会福祉法人経営者大会 開催要項

大会テーマ

## 地域共生社会の実現に向けた 社会福祉法人の実践

### 1 主旨

平成29年4月の改正社会福祉法本格施行を受けて、各社会福祉法人において、定款変更を始め経営組織の見直しなど、必要な対応を図ってきました。

今般の諸改革は、同法の本格施行により終了するものではなく、改革を経た社会福祉法人が、非営利法人にふさわしいガバナンスと高い透明性を備え、主体性をもった自律的な法人経営に取り組み、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献することが求められています。

また、国において地域共生社会の実現に向けて諸施策が展開されているなか、社会福祉法人はその中核的な担い手として地域の中で主導的な役割を果たしていく必要があります。

社会福祉法人をめぐる議論が「制度論」から「実践論」へと新たなステージへ移行するなかで、我われ経営協は、積極的な立ち姿を社会に見せ、今後の我が国の社会福祉を担う、改革の先にある社会福祉法人の存立基盤を明確化することをめざし、本大会を開催します。

### 2 主催

全国社会福祉協議会・全国社会福祉法人経営者協議会  
三重県社会福祉協議会・三重県社会福祉法人経営者協議会

### 3 後援

厚生労働省、三重県、四日市市（依頼中）

### 4 期日

平成29年9月14日（木）、15日（金）

### 5 会場

メイン会場：四日市市文化会館

分科会会場：四日市市文化会館、じばさん三重

懇親会会場：四日市都ホテル

### 6 定員

1,500名

### 7 参加費

全国経営協会員法人からの参加者	1名あたり	25,000円
非会員法人等からの参加者	1名あたり	35,000円

### 8 懇親会費

1名あたり 10,000円（自由参加）



みんなの「生きる」を  
社会福祉法人

全国社会福祉法人経営者協議会



#### 全国大会開催要綱

<https://www.keieikyo.gr.jp/data/taikai36.pdf>

#### 参加・宿泊等のご案内

[https://www.keieikyo.gr.jp/data/taikai36\\_annai.pdf](https://www.keieikyo.gr.jp/data/taikai36_annai.pdf)

## 社会福祉法人の経営の質の向上をめざす実践を募集します！

社会福祉法人が非営利性・公益性を率先して発揮し、地域のさまざまな生活課題、福祉ニーズに対応していくためには、一層の経営力向上が必要です。

全国経営協では、会員法人の創意工夫に基づく日頃の実践、新たな試み、成功した取り組み事例を互いに持ち寄り、それらの取り組みを広めることで、各法人の経営力向上に資することを目的に、実践事例を募集します。

応募いただいた事例は、『経営実践事例集IX』としてとりまとめ、ホームページ等を通じて広く普及を図るとともに、そのなかの数事例については、「第36回全国社会福祉法人経営者大会」第2日目の分科会においてご発表いただく予定です。

会員法人における創意工夫に基づく様々な取り組みが広く普及され、社会福祉法人経営の向上のきっかけとなるよう、みなさまの積極的なご応募をお待ちしております。

詳細は、募集要綱をご覧ください。

#### 経営実践事例募集要綱

[https://www.keieikyo.gr.jp/data/keiejirei\\_h290728.pdf](https://www.keieikyo.gr.jp/data/keiejirei_h290728.pdf)

## 3. 活動報告

## 全国青年会 平成29年度委員研修会（第18回）を開催

平成29年7月3日（月）～4日（火）に、全国から48名の委員の参加のもと、平成29年度委員研修会（第18回）を開催しました。



研修会では、塘林敬規会長の開講挨拶の後、神戸章委員（埼玉県）と遠部敦也委員（広島県）から「会員拡大に向けた取り組み」が紹介されました。

全都道府県のなかで最も会員数が多い埼玉県では、過去に「漫才ワークショップ」を開催するなど、研修内容の工夫が会員拡大の一つの要素となっているという事例が紹介されました。

その後、参加者全員で円を作り、自己紹介や福祉業界・青年会活動に思うことなどを一人ひとり自由に語り合うオフサイトミーティングを行い、委員相互の交流を図りました。

2日目には第1回各委員会を開催し、それぞれの委員会で今年度の事業内容等を協議しました。



最後には一般社団法人シルバーサービス振興会常務理事の中井孝之氏より、「地域包括ケアシステムの実現と社会福祉法人に求められる姿」をテーマにご講義いただきました。

社会福祉法人制度改革をはじめ諸制度の動向について解説いただき、今後、従来の枠組みにとらわれない青年らしい経営努力がさらに求められる旨の課題を提起していただきました。



## 全国青年会 基礎講座を開催

全国社会福祉法人経営青年会は平成29年7月13日（木）～14日（金）に、TIME24ビル（東京都江東区）にて基礎講座（参加者数144名）を開催しました。



初日は、本会の塘林会長による「これからの社会福祉法人経営と全国社会福祉法人経営青年会の活動」と題した基調報告の後、株式会社コーチ・エイ医療・福祉チームマネージャー 黒川信哉氏から「組織活性化とコーチ型マネジメント～対話をもたらす影響～」、NPO法人茨城県経営品質協議会理事 鬼澤慎人氏から「チームマネジメントの実践に向けて」を学びました。







2日目には、監査法人彌榮会計社代表社員 林光行氏による「社会福祉法人経営者・管理者に求められる基本的な財務の視点」、あおば社会保険労務士法人代表 藤原英理氏による「労使トラブルの未然防止と円滑な業務運営を支える就業規則の在り方」をテーマとして講義が行われました。

また、初日終了後には参加メンバー同士での親睦を図る「ソーシャルアワー」を開催。大いに盛り上がり、横のネットワーク拡大とともに、楽しいひと時を過ごすことができました。

単なる座学による知識の吸収だけではなく、明日から使える実務的な実践知の醸成、参加メンバーとのグループワークやソーシャルアワーを通じた仲間づくり。これらが実現できることも青年会の魅力です。

(報告・三重県 中石 圭 委員)

## 全国青年会 第3回幹事会を開催

平成29年7月13日（木）に全国社会福祉法人経営青年会第3回幹事会を開催しました。冒頭に、委員研修会の際に開催した各委員会の内容を報告し合い、今年度の全国大会（徳島県）についてや、全国経営協の全国大会における青年会の担当分科会について、また、ブロックごとに行う定例勉強会について協議しました。

報告・協議内容は以下のとおりです。

### 報告

- (1) 委員会委員の募集について

### 協議

- (1) 第21回社会福祉法人経営青年会全国大会について
- (2) 全国経営協 全国大会について
- (3) 平成29年度 定例勉強会について
- (4) 組織力強化に向けた取り組みについて
- (5) 会員法人・都道府県経営協・ブロック協議会・全国経営協の情報の双方向性の向上に向けた全国青年会の役割について
- (6) その他

## 九州ブロック青年会 平成29年度総会・セミナーを開催

九州ブロック社会福祉法人経営青年会は、平成29年6月29日（木）に、平成29年度総会・セミナーを開催しました。

総会には九州各県の会長等役員と会員約60名が参加し、非常に有意義な時間を共有できました。

セミナーでは、旅のよろこび株式会社代表取締役・宮川和夫氏をお招きし、「すべての人に旅のよろこびを」というテーマでご講演いただきました。

障がいの有無や年齢等に関わらず、「旅」というツールをとおして様々な方に幸せを届ける情熱や、その緻密なプランニングによるリスクマネジメントなどは、青年会としても見習うべきことが多くあると感じています。

（報告・熊本県 宮崎 嗣大 委員）

## 茨城県青年会 平成29年度第1回セミナーを開催

茨城県社会福祉法人経営青年会は、平成29年7月7日（金）に平成29年度第1回セミナーを開催しました。

（株）ビーコンラーニングサービスの渡邊美子先生をお招きして、「～職員の退職を防止し、魅力ある職場へ～『働きがいのある職場づくりセミナー』」というタイトルでご講義いただきました。

セルフエスティーム（ポジティブな自己概念）が高いか低いかで、自らも他者からも好意的に見ることができる、見られることができる。全ての効果的な行動はセルフエスティームから生じるという事を学びました。

また、シアトルの魚市場で生まれたFISH哲学にも触れ、「魚を仕入れて売だけの単調な重労働」という『やらされ感』が、「世界一有名な魚屋で働いている」という『やりがい感』に変わったという成功例が紹介されました。

仕事を楽しむ事、相手を楽しませる事、相手に向き合う事、態度を決める事、この4つがFISH哲学のポイント。これが職場の雰囲気や空気をつくり、その良さを周囲に伝えるのだと思います。

現在の福祉業界にも大変参考となるセミナーでした。

（報告・木村 敦至 委員）

## 熊本県青年会 平成29年度第2回定例勉強会を開催

熊本県社会福祉法人経営青年会は、平成29年7月20日（木）にANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイで第2回定例勉強会を開催しました。当日は13人の会員が参加しました。

講師に全国経営協 福祉人材対策特命チームのリーダーである湯川智美氏をお招きし、「福祉人材の確保と外国人介護人材の受け入れに関する動向及び社会福祉法人改革後の法人として取り組むべきこと」についてご講演いただきました。

人材確保の指針である「社会福祉法人アクションプラン2020」についての説明や、湯川氏が役員を務める六親会（千葉県）での取り組み、EPAや技能実習制度における「介護」職種をめぐる動向など、多岐にわたる非常に丁寧な解説をいただきました。

人材確保の問題は、社会福祉法人に関わらず、今後の日本社会の大きな問題だと言えます。その流れの中で、外国人介護人材も視野に入れておくという、大局的な観点を持つことの重要性を改めて感じました。

（報告・友朋会 宮崎 嗣大 委員）

## 中国・四国ブロック青年会 第8回セミナーを開催

中国・四国ブロック社会福祉法人経営青年会は、2017年7月21日（金）にメルパルク広島（広島市）において、第8回セミナーを開催しました。

中国・四国地方から108名の参加者があり、大変盛会となりました。

セミナーでは、全国青年会の塘林会長による基調講演をはじめ、株式会社ひろしまケーブルテレビ代表取締役副社長 川島宏治氏より「プロ意識を育む」と題した講演をいただきました。

その後、中国・四国ブロックの総会を行いました。「今後のブロック運営の在り方」などについても報告があり、会員へ新たな運営に対する協力と参加意識の向上を促しました。

最後の情報交換会まで多くの参加者が残り、中国・四国の青年会の強い結びつきを改めて確認できる会となりました。今後のブロックの発展にご期待ください。

（報告・広島県 遠部 敦也 委員）

## 4. 研修会のご案内

### 「コーチングトレーニング講座」名古屋会場受付を終了

全国青年会が開催する「コーチングトレーニング講座」は、受付開始から大変多くのお申し込みをいただいております。

ご好評につき、下記会場が定員に達したため、募集を締め切りましたので、ご了承ください。

### 受付終了

【名古屋会場】 平成29年8月29日（火）～30日（水）

会場：ウインクあいち 11階 1101会議室

（所在地：名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

なお、【東京会場】（平成29年8月3日（木）～4日（金））【福岡会場】（平成29年8月24日（木）～25日（金））は引き続き申込を受け付けております。

これからお申し込みをされる方は上記2会場から参加会場をお選びください。  
（今後残席が少なくなることが予想されます。お早めにお申し込みください。）

コーチングトレーニング講座の詳細は本会HPの案内ページをご参照ください。

「コーチング トレーニング講座」の開催について

<http://www.zenkoku-skk.ne.jp/workshop/%e3%82%b3%e3%83%bc%e3%83%81%e3%83%b3%e3%82%b0-%e3%83%88%e3%83%ac%e3%83%bc%e3%83%8b%e3%83%b3%e3%82%b0%e8%ac%9b%e5%ba%a7-2/>

## 5. 関連情報

### 医療・福祉施設における短時間制社員制度導入支援セミナーのお知らせ

医療・福祉施設における短時間正社員制度導入支援セミナー（平成29年度）を全国6会場で開催します（みずほ情報総研 社会政策コンサルティング部主催）

近年、医療・福祉分野において、意欲・能力の高い人材の確保や定着を促進するために、「短時間正社員制度」の導入が進んでいます。



本セミナーでは、「短時間正社員制度」の導入を検討している法人の皆様を対象に、その導入・運用に向けた課題やポイントを、実際の医療・福祉施設の事例を交えて説明します。

看護師、介護士、保育士以外の職種への短時間正社員制度導入・運用にご関心のある方もご参加可能です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

全国の会場の一覧は以下のとおりです。

開催地域	開催日	会場	定員
横浜市	2017年 8月7日(月)	TKPガーデンシティ横浜 (カンファレンスルーム6H)	先着60名
大阪市	8月8日(火)	TKP大阪駅前カンファレンスセンター(ホール15A)	先着100名
さいたま市	8月25日(金)	TKP大宮駅西口カンファレンスセンター(カンファレンスルーム6B)	先着60名
福岡市	8月28日(月)	TKPガーデンシティPREMIUM博多駅前(3-4)	先着60名
名古屋市	8月30日(水)	TKPガーデンシティ名古屋新幹線口(バンケットホール7C)	先着60名
東京都 (中央区)	9月4日(月)	TKP東京駅前カンファレンスセンター(ホール9A)	先着100名

詳細や申込方法は下記のHPを参照ください。

医療・福祉施設における短時間正社員制度導入支援セミナー（平成29年度）

<https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2017/tanjikan2017iryu/index.html>

## コミュニティに強いソーシャルワーカーを養成する研修（コン研）のお知らせ

人々が直面している地域生活課題を解決するために、ソーシャルワーカーは、制度の枠組みを超えて、個人だけでなく世帯や家族全体を捉え、多職種と連携・協働しながら「丸ごと」支援する体制をつくる必要性があります。

2016年の社会福祉法の改正により、社会福祉法人に対して地域における公益的な取組が

責務として規定され、今や、どの施設・機関においても「地域」を基盤としたソーシャルワークが求められています。

日本ソーシャルワーク教育学校連盟による本研修は、地域の様々な施設・機関に所属しているソーシャルワーカーを受講対象に、複合的な課題や社会的孤立といった地域生活課題をチームで解決し、地域共生社会の実現に向けたソーシャルワークを展開することができるソーシャルワーカーの育成を目的として実施します。

開催日程は以下のとおりです。

#### 京都会場

日時：平成29年10月14日（土）・15日（日）

場所：同志社大学今出川キャンパス

#### 東京会場

日時：平成29年11月25日（土）・26日（日）

場所：一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟研修室

#### 愛知会場

日時：平成30年2月24日（土）・25日（日）

場所：日本福祉大学東海キャンパス

詳細は以下の特設サイトをご確認ください。

特設サイト

<http://jaswe.jp/kosoken>

コソ研開催要綱

[5980179fbefe6\\_20170727kosoken.pdf](#)

## 6. コラム

## 小さな巨人たちの戦い

あなたはミゼットプロレス(小人プロレス)をご存知ですか？

かつてマツハ文朱、ビューティ・ペア、クラッシュ・ギャルズなどを輩出しテレビ放映もされブームとなった女子プロレス。その前座として小人症の人たちがプロレスをしていた時代がありました。全盛期には年間300試合もこなしていましたが、その記録はあまり残っていません。

なぜか？

「奇形の人達を見世物にして笑っている。けしからん。」

このようなクレームが原因です。

ミゼットプロレスの魅力は、体格に似合わない激しい闘いと体格を活かしたコミカルな動き。8時だヨ！全員集合という超人気番組にミゼットレスラーが登場したことがあります。彼らのコミカルな動きに爆笑する会場の人たち。しかしテレビ局にクレームが届き、翌週の放送から彼らの出番はなくなります。

「自分達は笑われているのでは無い、笑わせているんだ。」

彼らの誇りもむなしくミゼットプロレスは徐々に衰退し、2002年に一度消滅しました。

「俺達から仕事を奪った人達は、俺達に仕事の斡旋など一切しなかった。」

そんなミゼットプロレスですが、先日久しぶりにテレビに登場しました。一度は消滅したものの、レスラー2人で復活していたのです。

そんなミゼットプロレスに挑戦したいという若者が探偵ナイトスクープという番組の依頼者として登場。小人症であることに負い目を感じていた依頼者がミゼットプロレスを知って世界が変わったと言います。

世間の偏見によって一度は失われた文化の復活。心から喜ぶと同時に、もう2度と小人症の人達が偏見に晒され仕事が奪われることのないよう願うところです。

(和歌山県 小林 弘典 総務広報委員)

当メール配信につきまして、お心当たりのない場合及び変更・停止等につきましては、お手数ですが下記事務局までご一報いただきますようお願いいたします。  
配信先メールアドレスご変更の際は、次の内容をご返信くださいますようお願い申し上げます。

【都道府県名】 【法人名】 【現在の配信先メールアドレス】 【今後の配信先メールアドレス】

全国社会福祉法人経営青年会 事務局（担当：今井、金繁）

（福）全国社会福祉協議会 法人振興部内

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2

TEL. 03-3581-7819 FAX. 03-3581-7928

e-mail: zenkoku-seinen@shakyo.or.jp

© 全国社会福祉法人経営青年会 All rights reserved.